HOSHINO GAKKI GROUP

http://www.hoshinogakki.co.jp/

HOSHINO GAKKI GROUP

Our journey continues toward an excellent guitar & drum specialty company.

愛される楽器を、世界へ。

コーポレイトスローガン
音楽文化への貢献

経営姿勢
独創・誠意・成長

事業領域
視・聴・覚　音楽関連商品

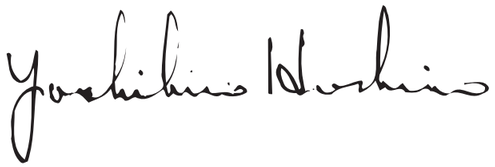
会社沿革

明治41年	星野書店の楽器部として創業
昭和4年	合資会社星野楽器店を設立
昭和10年	弦楽器の製造をスタート
昭和30年	現在地へ本社を移転
昭和37年	エレキギター・ギターアンプの製造メーカー、多満製作所を設立
昭和46年	アメリカ・ペンシルバニア州の楽器販売会社、ELGER CO.を合弁設立
昭和51年	瀬戸物流センター完成
昭和55年	ELGER CO.をHOSHINO（U.S.A.）INC.に改組
昭和56年	合資会社星野楽器店を星野楽器株式会社に改組
	多満製作所を星野楽器製造株式会社に改組
昭和57年	国内向け楽器販売会社、星野楽器販売株式会社を設立
昭和61年	星野楽器販売株式会社 東京営業所を開設
昭和62年	ロサンゼルス駐在員事務所を開設
昭和63年	星野楽器製造株式会社の新工場を愛知県瀬戸市に竣工
	星野楽器販売株式会社 大阪営業所を開設
平成2年	ロサンゼルスにHOSHINO（U.S.A.）INC.の支店を開設
平成11年	ドイツ・フランクフルトにヨーロッパ駐在員事務所を開設
	星野楽器株式会社の社屋に新館完成
平成12年	星野楽器製造株式会社に新事務棟完成
平成14年	オランダの楽器販売会社、SERLUI B.V.を買収
	ドラムの製造メーカー、広州星野楽器製造有限公司を設立
	韓国駐在員事務所を開設
平成15年	ヨーロッパ駐在員事務所をオランダ・アウトホールンに移転
平成16年	広州星野楽器製造有限公司、生産開始
平成17年	L.A.オフィスを移転
	中国青島駐在員事務所を開設
平成18年	星野楽器販売株式会社の本社を愛知県瀬戸市に移転
平成19年	SERLUI B.V.をHOSHINO BENELUX B.V.に社名変更
	愛知県尾張旭市にアイバニーズ ギター開発センターを開設
平成20年	創業100周年を迎える
平成21年	中国広州駐在員事務所を開設
	星野楽器株式会社と星野楽器製造株式会社が合併
平成22年	瀬戸物流センターを愛知県尾張旭市に移転

経験と未来サウンドを志向するチャレンジ精神

星野楽器は、明治41年(1908年)文字通り日本の洋楽器の創世記に創業、以来、音楽の西洋化とともに歩み、おかげさまで102年の歴史を重ねるに至りました。この間の道程は決して平坦なものではなく、戦争を経験するなど幾多の厳しい試練と障害の連続でした。しかし、今日のカタチを成すことができましたのは、音楽を愛し楽器を愛し、私たちに夢と希望を与えてくださいました世界中のユーザーの方々や、有形無形のご支援を賜りました業界の皆様方のご厚情の賜と深く感謝いたしております。
さて現在、楽器は音楽の多様化とともに、さまざまなニーズが表面化してきています。これらのニーズに応えるためには新しいサウンドを追求すべき電子技術と、永年の職人の勘と手で作っている伝統技術の、全く異なった二つの技術のマッチングが必要となりました。こうした時代にあって私たちは、約一世紀にわたる経験と未来サウンドを志向するチャレンジ精神をもって、研究開発・商品化に一層の努力を決意するものであります。

星野楽器株式会社
取締役会長　星野義裕



星野楽器グループは、自社ブランド Ibanez TAMA を世界に向けて発信し、音楽文化へ貢献し続けます。

星野楽器株式会社

【事業内容】 弦楽器・打楽器・電子楽器の企画設計・開発業務及び輸出入業務、海外市場開拓、海外卸販売、打楽器及び付属品の製造
明治41年(1908年)に星野書店の楽器部として創業。名古屋市東区の本社ビルでは、Ibanez商品の企画・仕入、商品全般の輸出入業務や宣伝を主に行っています。

三郷ディストリビューションセンター
国内外から搬入される商品の品質管理、出荷手配を行う物流センター。市場と接する最前線として、誠意を持って物流処理を行います。

アイバニーズ ギター開発センター
弦楽器の開発を専門に行う開発センター。試作品の設計や製作が可能な設備と、試奏するためのスタジオを備えています。

暁工場
国内では数少ないドラムの工場。設計開発、企画・仕入、販売企画など、TAMAブランドに関する機能の中核を支えています。

L.A.マーケティングオフィス
アーティスト・リレーションやR&D（研究／開発）活動を通じて、世界最先端の情報を商品企画にフィードバックさせています。

欧州駐在員事務所/欧州マーケティングオフィス
ヨーロッパ市場の販売戦略・マーケティングの拠点。その活動は、ヨーロッパ全体として統一感のある販売戦略と、地域の多様性に合ったきめ細かいケアという2つの側面を持っています。

中国青島駐在員事務所
製造委託先における品質管理活動のため、社員が駐在。現地スタッフと力を合わせ、常に質の高い商品を送り出す体制を整えています。

中国広州駐在員事務所
青島と同様の品質管理活動のほか、中国各地の製造委託工場で生産された商品をより効率よく世界各国の代理店へ届けるため、コンソリデーション出荷業務に従事しています。

星野楽器販売株式会社

【事業内容】 弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の国内販売
国内向け卸販売を行う会社。星野楽器(株)と連携しながら、日本国内市場に焦点をしぼった商品企画に注力し、新しい企業価値の創造に取り組んでいます。

東京営業所/大阪営業所
主要2都市に構える営業所。瀬戸本社とこれらの営業所とで、北は北海道から南は沖縄まで、全国に及ぶ販売網を展開しています。

HOSHINO (U.S.A.) INC.

【事業内容】 弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の販売
アメリカ市場向け卸販売を行う会社。事務所やウェアハウスのほか、写真スタジオやギターの検品・修理ブースも備え、広大なアメリカ市場の本拠地として多様な機能を発揮しています。

HOSHINO BENELUX B.V.

【事業内容】 弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の販売
オランダ／ベルギー市場向けに卸販売を行う会社。星野楽器グループの一員として各国代理店の範となり、ヨーロッパ全域をリードするという役割も担っています。

广州星野乐器制造有限公司

【事業内容】 打楽器及び付属品の製造
2004年に操業を開始したドラムの工場。より高い付加価値を持つ商品を市場に提供することを主眼とし、ブランド力向上を目指しています。

星野楽器株式会社

“Excellent Guitar & Drum Specialty Company”を目指して!

星野楽器株式会社
取締役社長　田中俊次

2008年に最高売上・最高利益をもって創業100周年を盛大に祝いました弊社も、リーマンショック後の世界同時金融危機、そして先進国から新興国への経済パラダイムの変化、急激な円高といった世界規模の激変に直面し、業績において少なからずその影響を受けました。

しかしながら、これまで培った堅牢な財務体質ゆえに十分な利益を生み出しており、中長期に向かっての経営計画を着実に実行し、むしろそのスピードを加速化さえしております。

特に、1970年代から一貫して海外市場を目指し、自社ブランド「Ibanez Guitar」と「TAMA Drum」を世界に広めてきた戦略は、今や全体の90%が海外生産・海外販売という結果を生み出し、このGlobalizationが会社の社風、そして精神となっています。
お陰様でギター・ドラムにおいては、世界三大ブランドのひとつとして挙げていただくまでにミュージシャンの間で認められております。

「良質の楽器を世界規模で企画し、製造し、販売し、音楽を愛する方々に感動を生み出す」、この弊社の基本精神に共感を持っていただける方々と、楽しみながら、しかし情熱と活力を持って一緒に働けることを大いに期待しております。
「Excellent Guitar Company」「Excellent Drum Company」として、より多くの方々から認知と尊敬を得られる会社を目指し、今後とも突き進んで参ります。

星野楽器株式会社

〒461-8717　名古屋市東区橦木町3-22
TEL (052)931-0381　FAX (052)932-2684

- Ibanez DIVISION マーチャンダイジング第一部
  - エレキギター・プロダクト
  - PGP
  - ベース・プロダクト
  - アコースティック・ギター・プロダクト
  - 弦楽器QC
  - 仕入・輸入業務
  - 三郷ディストリビューションセンター
  - 法務コンプライアンス
- Ibanez DIVISION マーチャンダイジング第二部
  - アンプ・プロダクト
  - 電子／アクセサリー・プロダクト
- Ibanez DIVISION 販売部
  - H.USA
  - 北米／豪州
  - 中南米
  - アジア／中近東／アフリカ
  - 欧州I
  - 欧州II
  - 物流
- Ibanez DIVISION マーケティング部
  - マーケティング
  - アイバニーズギター開発センター
- TAMA DIVISION
  - TAMAマーケティング
  - ドラムセット
  - HW／アクセサリー
  - 販売促進
  - 仕入業務
  - 開発
  - 特機
  - 製品コンプライアンス
  - プロダクション
- 総務部
  - 総務課
  - 経理課
  - 情報システム課

設立	昭和56年 (創業／明治41年)
資本金	4500万円
代表者	取締役社長　田中俊次
従業員数	167名
事業内容	弦楽器・打楽器・電子楽器の企画設計・開発業務及び輸出入業務、海外市場開拓、海外卸販売、打楽器及び付属品の製造
事業所	名古屋市東区橦木町3-22
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行
年間売上高	118億45百万(2010年10月期)

明治41年(1908年)、星野楽器(株)は星野書店の楽器部として創業しました。学校へのオルガン販売から始まり昭和4年(1929年)に(資)星野楽器店を設立、昭和56年(1981年)に星野楽器(株)に改組されるに至りました。星野楽器グループの本社的立場にあり、弦楽器・打楽器・電子楽器の企画設計・開発、輸出入業務、海外市場開拓、海外代理店への卸売販売を行っています。
当社は楽器の品質を追究し、世界に通用する自社ブランドの確立に努めてきました。その過程で、昭和46年(1971年)には楽器業界において初めてアメリカに進出。品質改善・開発に際して世界的な有名ミュージシャンを加えた開発プロジェクトを結成するなど、世界の市場ニーズに応えることで常に革新的な前進を続けてまいりました。平成21年(2009年)にはドラム工場である星野楽器製造(株)を吸収合併、新たな体制でのスタートを切りました。
弦楽器及び打楽器の分野で、当社のIbanezブランド及びTAMAブランドの楽器を世界のミュージック・シーンに向け送り出しています。

■Ibanez DIVISION
マーチャンダイジング第一部及び第二部では、弦楽器、ギターアンプ、エフェクター、その他アクセサリーなどの企画・開発・設計を担当。音楽の流行を速やかにキャッチし、その要素を商品企画へと練り上げ、量産のための設計、そして国内外の製造委託拠点を相手とするメーカーの選定・営業交渉(技術力、品質、価格、量産能力の判断)、製品の環境配慮、品質管理、国内仕入・輸入業務等を行います。
販売部では、海外代理店に対する販売営業(各国代理店のコンサルティング、市場ニーズの分析、目標販売金額達成のための企画)と輸出業務・仲介業務等の貿易実務を担当。世界規模の販売戦略の下、活動しています。
マーケティング部では宣伝物の企画・製作、ホームページ制作、その他販促物手配、国際的な楽器ショウの出展企画・推進、アーティスト・リレーション、商品企画を担当。市場のニーズをくみ上げて商品化へと結びつけるためのマーケティング機能を担う部署です。

■TAMA DIVISION
TAMA DIVISIONでは、打楽器関連の企画・開発・設計・製造、製造委託先の海外メーカーとの仕入営業交渉、海外市場への販売促進を担当。ドラムやハードウェア及び付属品に関する諸業務の中核を担っています。ハードウェアの開発技術を生かして、ラックシステムやスタンドのOEM生産も行っており、特機部門を通じて販売しています。

■総務部
総務部では、経理、人事、労務、庶務、総務全般、情報システムを担当。採用活動、国内外の特許・商標管理においては、星野楽器グループ全体の窓口としての役割を担うほか、グループ内の統一性を保つ規程の制定及び改廃、グループ連結決算業務、新しい情報技術の導入と業務改善、通信の環境変化対応などにより、社内の業務やグループ間の連携が円滑に行われるようバックアップします。

三郷ディストリビューションセンター

〒488-0067　愛知県尾張旭市南原山町石原136　TEL (0561)55-4777

昭和51年(1976年)愛知県瀬戸市に開設され、平成22年(2010年)尾張旭市に移転した三郷ディストリビューションセンターには、国内外で作られたギター、アンプ、エフェクター類や各種の部品とアクセサリーが送り込まれます。それぞれを細部まで検品し、必要があればその場で修理加工をほどこし、出荷指示に従って仕向地別に梱包します。海外向けの出荷の場合は、着荷商品が滞ることのないよう船積の予定に従い順次出荷先ごとに梱包し、港の保税倉庫へ運び込みます。
市場と接する最前線として、商品を手に取る側の心情を考え、正確・迅速な物流処理と自社ブランドにとって極めて重要な品質管理に取り組んでいます。例えば、新商品が到着すると全員で商品説明会を開き細部にわたって商品構造を勉強し、あるべき姿の商品をお客様に届けられるようにします。
また、検品中に不良品が発見された場合は、全員でその因果関係を徹底的に追及し、製造現場へ商品の状況を説明するとともに、必要に応じてはその商品を送り返して再発防止を促します。もちろん、良品を輸送途中で破損することのないような梱包にも心がけています。

アイバニーズ ギター開発センター

〒488-0067　愛知県尾張旭市南原山町石原136

アイバニーズギター開発センターは、星野楽器(株)の一部署として培ってきた設計・開発力を基盤にし、ギターの開発を専門に行うための拠点として、平成19年(2007年)愛知県尾張旭市に開設されました。3名のスタッフがそれぞれテーマを持ち、開発業務を行っています。
この開発センターには、各種木工機械やコイル巻線機、塗装ブースなど、試作品を製作するのに必要な設備が整えられています。実際の製造現場に即した開発を行うことによって、商品化のスピードアップも可能となります。
また、アイデアをイメージどおりに具現化するには、設計段階における適正な数値やそれを表現する図面も不可欠です。最新鋭の3D CADシステムが導入され、ギター製作に必要な精度の高い設計をより効率よく行える環境となっています。
完成した試作品はオフィス内のスタジオで試奏され、楽器としての機能が確認されます。
アイバニーズギター開発センターは、新しい付加価値を持った商品を生み出すことを通じて、多様化する音楽文化に貢献してまいります。

暁工場

〒489-0071　愛知県瀬戸市暁町3-31　TEL (0561)48-4101

当社の楽器製造の歴史は、昭和37年(1962年)多満製作所でのエレキギターやギターアンプの製作からスタートしました。昭和40年(1965年)にはドラムの生産を開始、昭和49年(1974年)にはTAMAブランドが誕生しました。昭和63年(1988年)に現在の工場が完成し、星野楽器製造(株)としてドラムやハードウェア及び付属品の製造を行ってきました。平成21年(2009年)の合併によって暁工場と名称を変え、現在では主に星野楽器(株)TAMA DIVISIONの業務が行われています。
暁工場には、打楽器関連の企画・開発・設計・製造、製造委託先の海外メーカーからの仕入、海外市場への販売促進など、TAMAドラムに関する幅広い機能が集約されています。常にオリジナリティーのある商品作りに挑戦し続け、各部署またはグループ内の連携によって、より付加価値の高い商品を送り出すことを目指しています。世界中の一流ドラマーに信頼され評価されるまでに成長したTAMAブランドの中核を支える事業所として、今後も新しい挑戦は続きます。

L.A.マーケティングオフィス

10888 La Tuna Canyon Rd., Unit A, Sun Valley, CA, 91352 U.S.A.
TEL (818)764-2100

昭和62年(1987年)、アメリカ・ロサンゼルスに事務所を開設。ロサンゼルスはグラミー賞授賞式の行われる街でもあり、音楽に限らずファッションなどにおいても、常に最先端の情報が発信される場所でもあります。 L.A.マーケティングオフィスは、世界最先端のアーティスト情報を収集し商品企画へフィードバックさせるという、大切な役割を担っています。主な活動のひとつに新規アーティストの獲得や既存アーティストのケアがあります。 オフィス内にはギターのカスタムショップもあり、専任のギタービルダーがアーティストのギターを制作、修理しています。
もうひとつの主な活動としてR&D(研究／開発)があります。アーティストとのやり取りを楽器の開発や改良点などに反映させていくことは、よりよい商品を作っていくために必要不可欠です。時には開発途中の試作品に対してアーティストの意見を求めるため、開発担当者が自らロサンゼルスへ出向きリサーチをするということもあります。
L.A.マーケティングオフィスはアーティストが気軽に立ち寄ってくれる空間であり、彼らと交わした言葉が、次世代の製品につながるアイデアを着実に育んでいます。

欧州駐在員事務所／欧州マーケティングオフィス

J.N.Wagenaarweg 9, 1422 Ak Uithoorn, Netherlands
TEL (0297)524778

平成11年(1999年)ドイツ・フランクフルトに開設され、平成15年(2003年)にはオランダ・アウトホールンに移転した欧州駐在員事務所では、現在2名の日本人スタッフが活動しています。平成20年(2008年)には、マーケティングを専任するスタッフ1名が加わりました。
この拠点の任務は、大きく分けて2つに分類されます。ひとつは、国の数だけ存在する多数の独自文化を集約し、ヨーロッパ全体としての調和を見出すこと、すなわち、各国代理店における統一感のある営業政策の企画・運営の促進や、ヨーロッパ向け商品群の構築などです。もうひとつは、全体では統一感を保ちながらも、多種多様な文化や価値観がひしめくヨーロッパにおいて、それぞれの地域に合った商品やサービスを提供すること、つまり多様性を活かす方向での活動です。 これらは一見相反する活動のようですが、ヨーロッパを巨大市場として捉えたマクロ的な営業政策、各国を独自市場と捉えたミクロ的販売政策が組み合わさることによってこそ、スケールメリットを保ちつつも細やかなニーズへのケアが可能となると考えています。駐在員は主にイギリス、イタリア、オランダ、スペイン、ドイツ、フランスの代理店や小売店と連携し、情報の収集、分析、伝達を行っています。

中国青島駐在員事務所

中国山東省青島市城陽区興陽路308号 希爾景園辦公楼607-1室

中国広州駐在員事務所

中国広東省広州市天河区体育東路122号 羊城国際商貿中心東塔2006室 P.C.: 510620

海外へと広がる生産拠点での品質管理体制を整えるため、平成17年(2005年)に中国青島駐在事務所が開設されました。日本人駐在員2名と派遣会社からIbanez専任として派遣されたスタッフ7名が、それぞれ製造委託先スタッフと共にギターの品質向上のための活動を行っています。製造スタッフとの打ち合わせや工場内での検品などを現地で行うことにより、不良品の出荷を未然に防ぐことができるだけでなく、問題点の発見とその対処を迅速に行うこともできます。また不良品が発生しにくい仕様を提案したり、逆に市場からの反応を生産工程の改善に生かしたりと、生産拠点と商品担当部署とのパイプ役としての役割も担っています。
中国広州駐在員事務所は、平成21年(2009年)に中国における物流拠点として開設され、現在日本人駐在員2名と現地の派遣スタッフ1名とで、中国各地の製造委託工場で生産された商品をより効率よく海外代理店へ届けるためのコンソリデーション出荷業務を行っています。輸送コストや納期、またメーカーや海外代理店それぞれの要望にできるだけ近いかたちで出荷を行うという観点から、この拠点が果たす役割は一層大きくなると考えています。平成22年(2010年)からは、日本人駐在員3名、派遣スタッフ7名が加わり青島と同様の品質管理活動も行っています。

星野楽器販売株式会社

新しい企業価値を創造する。

星野楽器販売株式会社
取締役社長　久保伸一

弊社は、昭和57年（1982年）4月の設立以来、星野楽器グループの国内販売部門として、Ibanezブランド・TAMAブランドを中心とする弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の国内販売卸業務を行っております。
29年におよぶ社歴を経て、世界で最も取引環境が厳しいと言われる日本のマーケットにおきましても、世界の一流プレイヤーに愛用される製品を世に送り出すことにより、今日のブランド・ポジションを獲得するに至っております。
激動する日本のマーケットにおいて今後強く求められるのは、国内市場に焦点を絞った商品の企画であり、市場により密着した販売展開であると考えております。
国内市場のニーズを探り出し、それを形にして商品の付加価値を高め、プレイヤーが本質的に共鳴・共感できる商品を提供することと併せて、インタラクティブな情報交換を可能とするWebにおいては、マーケット層と弊社との対話を促進し新しい市場機会を創出することも取り組むべき重要な課題です。
音楽はいつの時代も世界中の人々を魅了し、新しい文化を創造しております。その中で弊社製品は一流ミュージシャンに広く愛用され、多くの人々の音楽創りに深く携って参りました。これからもプレイヤーの立場に立った商品企画・販売を心掛け、未来の音楽の創造に挑戦してまいります。
私どもは「新しい企業価値を創造する」という事業理念の下に、変化を続ける時代の要請に応え、業界の皆様とともに企業価値の向上に努めます。そして全社員一丸となって21世紀を切り拓くことに挑戦していく所存でございます。

星野楽器販売株式会社

〒489-0871　愛知県瀬戸市東長根町119
TEL (0561)89-6900　FAX (0561)83-3550

- 営業部
  - 販売課
    - 瀬戸本社
    - 東京営業所
    - 大阪営業所
  - 商品課
    - 企画
    - 物流
- 総務部
  - 総務課
    - 総務・経理

設　　立 ▶ 昭和57年
資 本 金 ▶ 3000万円
代 表 者 ▶ 取締役社長　久保伸一
従業員数 ▶ 23名
事業内容 ▶ 弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の国内販売
事 業 所 ▶ 愛知県瀬戸市東長根町119
主要取引銀行 ▶ 三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行
年間売上高 ▶ 13億27百万円(2010年10月期)

星野楽器販売(株)では、世界最先端のミュージック・シーンに向けた楽器づくりを行う星野楽器(株)開発部署との連動により、国内市場に向けたギター、ドラム、アンプ、アクセサリーの商品企画と製品の卸売販売をおこなっています。
ギター、ドラムのそれぞれにおいては、プロ、あるいはセミプロを目指す本格志向のプレイヤーに向けた“フラッグシップ”となる国内生産品から、各々のブランドのノウハウを惜しみなく注ぎ込んだエントリー・クラス～ミドル・クラス・モデルに至るまでを多数用意し、幅広い価格帯における製品展開と、それぞれの需要に見合った高品質で付加価値の高い製品の提供に努めています。

企画仕入部では、販売店や音楽イベントを中心に国内市場の調査・分析を欠かさず行い、また、毎年世界各地で開催される数々の楽器ショウに参加し、世界の動向や最先端にある音楽／ファッションの潮流を捉え、いち早く企画商品に取り入れることを業務の主軸としています。コピー商品が氾濫する昨今の日本市場において、世界のトレンドとアーティストの要望を製品に盛り込み、つねに市場の活性化に向けた新しい提案を行っていくことが当社のスタイルであると考えます。

営業部では、瀬戸本社を中心に東京、大阪の主要2都市に営業所を構え、北は北海道から南は沖縄まで、全国に及ぶ販売網を展開しています。販売店の方々からの多くのサポートや貴重なアドバイスにより、弊社は今日に至るまで着実に成長し続けることができました。7弦ギターをはじめ、さまざまな画期的な事柄にチャレンジすることができたのも、こうした多くのサポートがあったからこそと考えます。このような側面からも、当社はメーカー志向の強い独特な営業スタイルをもった販売会社であると言うことができるかと思います。
東京営業所内には、コミュニケーション・スペースとしてのスタジオを設営。情報収集／発信の拠点として、プロ・ミュージシャンとの情報交換や、都内の小売店スタッフとの交流を行いながらその機能を充分に発揮しています。

宣伝広報活動においては、カタログ配布や音楽雑誌への広告掲載のみならず、情報通信網を活用した新しいサービスの提供に努め、アーティストや製品にまつわる最新情報の発信、お問い合わせ窓口の設置、欲しい楽器の捜索など、カスタマーサービスの向上に向けた取り組みを強化しています。

近年の新しい課題としては、中国・広州自社工場で生産されるTAMAドラムの市場導入を挙げることができます。長年にわたる日本国内での「ものづくり」のなかで培われた生産ノウハウを基に、高い付加価値をもって海外生産される新ドラムの市場流通には、非常に大きな期待を寄せています。すでにアメリカやヨーロッパの市場では大きな反響を呼んでいますが、国内もこれを追うかたちで着実に成果を上げつつあります。

「新しい時代の新しい人々に楽器を通じて新しい価値観を提案し、未来の文化に貢献していくこと」をモットーに社員一同日々邁進していきたいと考えています。

海外グループ会社

より魅力的な商品を世に送り続けること、それが私たちの未来に向けての目標である。

HOSHINO(U.S.A.)INC.
取締役社長　Bill Reim

As the American branch of Hoshino Gakki Ltd, Hoshino USA bears a great responsibility in upholding and furthering the world market position of the Ibanez and TAMA brand names.
Through innovative product development, exciting and creative marketing, responsible corporate conduct, and the work of Hoshino's many dedicated employees, Ibanez and TAMA have risen to become two of the most respected musical instrument brand names in the US.
As a leader in the musical instrument industry, Hoshino USA looks forward to meeting the challenges our business presents as we move in to the next decade.

〈和訳文〉HOSHINO(U.S.A.)INC.は星野楽器(株)のアメリカでの拠点として、世界市場の中でのIbanezとTAMA、2つのブランドの拡大に非常に大きな役割を担っています。イノベイティブな商品開発、エキサイティングかつ創造的なマーケティング、信頼に値する経営管理、そしてなによりも多くの熱心な従業員達によってIbanezとTAMAはアメリカで最も関心を集める楽器ブランドとなることができました。
楽器メーカーにおける世界のリーダーとして、困難なことにも立ち向かい、より魅力的な商品を世に送りこむことこそが、私たちHOSHINO(U.S.A.)INC.の未来に向けての夢であり目標なのです。

HOSHINO (U.S.A.) INC.

1726 Winchester Rd., Bensalem, PA, 19020 U.S.A.
TEL (215)638-8670　FAX(215)245-8583

設　　立 ▶ 1980年8月　(創業／1971年8月)
資 本 金 ▶ US$6.7万
代 表 者 ▶ 取締役社長　Bill Reim
従業員数 ▶ 100名
事業内容 ▶ 弦楽器・打楽器・電子楽器及びその付属品の販売
事 業 所 ▶ 1726 WINCHESTER RD., BENSALEM, PA, 19020 U.S.A
年間売上高 ▶ US$6,158万(2009年12月期)

HOSHINO(U.S.A.)INC.の歴史は、昭和46年（1971年）アメリカ・ペンシルバニア州フィラデルフィア市近郊にアメリカ資本と星野楽器との合弁会社「ELGER CO.」を設立したところから始まります。ここを拠点に小売店への楽器の直接販売を開始、本格的なアメリカ進出の足がかりを築いていきます。昭和55年（1980年）には「HOSHINO(U.S.A.)INC.」に改組。広大なアメリカ市場の本拠地としての機能を果たしています。
HOSHINO(U.S.A.)INC.のオフィスは、州都フィラデルフィアから車で1時間ほどの場所にあり、郊外のきれいな空気と快適な環境に恵まれています。広大な敷地内には事務所やウェアハウスのほか、写真スタジオやギターの検品・修理ブースを完備。現在、日本からの駐在員4名を含め、総勢100名のスタッフが、販売のみならず、マーケティングリサーチ、商品企画、販売企画、宣伝企画にまで携わっています。音楽先進国であるアメリカからの市場情報は、大いに役立つものです。時には星野楽器(株)と延々議論を戦わせて、グループ会社でありながらも独自の立場を保っています。

HOSHINO BENELUX B.V.

J.N.Wagenaarweg 9, 1422 Ak Uithoorn, Netherlands
TEL (0297)567788　FAX (0297)531342

設　　立 ▶ 1923年　(創業／1923年)
資 本 金 ▶ EUR 15万
代 表 者 ▶ 取締役社長　星野亘輝
従業員数 ▶ 14名
事業内容 ▶ 弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の販売
事 業 所 ▶ J.N.WAGENAARWEG 9, 1422 AK UITHOORN, NETHERLANDS
年間売上高 ▶ EUR 437万(2009年12月期)

平成14年（2002年）、星野楽器(株)の代理店として長年IbanezギターとTAMAドラムを卸販売していた「SERLUI B.V.」を買収、平成19年（2007年）に「HOSHINO BENELUX B.V.」へと社名変更しました。オランダの首都アムステルダムの南約15km、オランダでは珍しい天然の川であるアムステル川沿いのオフィスでは、現在日本からの駐在員2名が現地スタッフと協力し合い、主にオランダ／ベルギー市場向けの卸業務に従事しています。そのほか、他国の代理店の範となるよう、ブランドホルダーとしての意図を明確にした営業政策を打ち出しヨーロッパ全域をリードするといった、星野楽器グループの一員としての重要な役割も担っています。
そのため、常にグループ内各社とのコミュニケーションを図り、各種企画への参画によるブランドホルダーとしての企画意図の正確な理解の下、自身のテリトリー内のことだけではなく、全ヨーロッパでのメリットを考慮した活動を行っています。また、これらの活動を通じて、ヨーロッパの物流事情や商習慣を仔細にわたり知り得るということから、営業戦略上の貴重な情報拠点ともなっています。

广州星野乐器制造有限公司

中国広東省広州市広州経済技術開発区東区駿達路26号
TEL (020)8226-7620　FAX (020)2221-6002

設　　立 ▶ 2002年　(創業／2004年)
資 本 金 ▶ 3億5,000万円
代 表 者 ▶ 董事長　河本徹
従業員数 ▶ 189名
事業内容 ▶ 打楽器及び付属品の製造
事 業 所 ▶ 中国広東省広州市広州経済技術開発区東区駿達路26号
年間売上高 ▶ 6,180万人民元(2009年12月期)

広州星野楽器製造は平成16年（2004年）1月にTAMAブランドのドラム、ハードウェア及び付属品の製造工場として操業を開始しました。
設立に際しては、商品の価格を下げることではなく商品の価値を上げる、つまり付加価値のより高い商品を市場に提供していくことを主眼としました。より良い商品を提供することはTAMAブランド製品の競争力の向上のみならず、星野楽器グループの企業イメージを高めることにもなります。広州星野の設立はそういった意味においてグループ各社に貢献できるよう位置づけられました。
操業開始以来、製品の品目・量ともに増加し、今ではドラム製造の中心的な役割を果たしています。将来はドラムの製造だけではなく、中国国内の販売拠点としての期待も寄せられています。そのためにも今後更なる新製品の供給、さらに品質の高い信頼される製品を生産し続けることを目指します。